



◆コロナ関係

全国の感染者は4万人前後の高止まりとなっ
ています。東京や大阪といった大都市は
落ち着いてきていますが、地方都市で
増加傾向にあります。

3回目のワクチン接種率は5割からは
増えず、神戸市の集団接種会場でも
空きが出てきています。当院でも
接種希望者が減ってきており、今
の予約が終われば当院での接種は
一旦中止することにしました。

報道も我々のとらえ方も、かなり
マイルドになり、コロナ感染者が
でも騒ぐことがなくなりました。
厭戦気分もあるでしょうが、感
染しても重症化が少ないという
のもその理由だと思います。

費用負担はそのまま公費として、
2類から5類への格下げを
することで、行政も国民も楽
になるのではと思っています。



「使い方」の修行

常岡一郎

この世の中、そのままがわれわれ
にとっては道場です。生まれて
死ぬまで人間は修行している
ものと思われま。それは「使
い方」の修行です。

身体の使い方。心の使い方。金
の使い方。力の使い方。知恵
の使い方。鮮やかな使い方。正
しい使い方。自然に添う使
い方。気持ちのよい使
い方。

それを毎日修行する。そのた
めの人生が心づくりの道場
であると思います。

神戸で一番
親切で
丁寧で
優しい医療を



◆今週の院長予定

4月25日	月	8:00運営会議、14:00エリーネス役員会議、17:30経営改善会議			
4月26日	火	9:00外来、14:00手術、17:30業務改善委員会			
4月27日	水	松江			
4月28日	木	9:00~11:00来客、15:00慈恵会グループ代表者会議			
4月29日	金	昭和の日			
4月30日	土	9:45新須磨クリニック			

◆私の本棚

世界を震撼させた日本人

門田隆将、高山正之 SB新書

週刊新潮編集長からノンフィクション作家になり
「死の淵を歩いた男」「日本遥かなり」などのベスト
セラーを出している作家と、産経新聞記者をへて
辛口コラムニストとして活躍中の二人の対談集。

戦前から現在まで、日本人としての誇りをもち、
毅然として生きてきた人たちの活躍を色々な角度
から述べている。明治天皇、柴五郎、乃木希典、
栗林忠道、堀越二郎、吉田昌郎、吉田茂、杉原
千畝、花岡青洲など、多岐にわたる。

疫病、災害、戦争、円安、などで日本の国力が
低下している現在、このような人たちの活躍で日
本は危機を乗り越えてきたんだと、前向きに考え
ることができる内容。



縁の下の力持ち⑫

総務課

経理と同様あまり表に出ない部署です。経営の
資産は、人・もの・金・情報の4つです。お金を扱う
のは前回ご紹介した経理であり、お金以外の、人
のこと、色々なモノのこと、様々な情報などの中継
基地となるのが総務の仕事です。

当院の総務は、人事や庶務的な仕事も兼ねて
おり、業務は多岐にわたります。

膨大な郵便物の仕分け、物品管理補充、届け
出書類の作成、警察・消防・税務署との付き合い、
所轄官庁との交渉、クレーム処理、顧問弁護士と
相談、職員採用などなどあげればきりがなく
いろいろ多様です。そのまとめ役である植田事務
管理部長は、毎朝6時半に出勤し、新聞記事
をチェックし、前日に起こった問題点のチェックや
その対応、そして書類作成などの業務に携わって
います。